

## <報道発表資料>

カテゴリー:お知らせ

令和6年9月17日

### 第30回全国消防操法大会に埼玉県代表として出場する 行田市消防団が知事へ出場報告をします

10月12日(土)に宮城県で開催される第30回全国消防操法大会(ポンプ車の部)に第34回埼玉県消防操法大会で優勝した行田市消防団が埼玉県代表として出場します。そこで、知事(公益財団法人埼玉県消防協会名誉会長)へ出場報告を行います。

#### ●訪問の概要

##### 1 日時・場所

令和6年9月24日(火) 15時00分~15時20分  
知事室

##### 2 出席者

かんだ としはる  
神田 利治 行田市消防団長

たけうち ゆういち  
竹内 雄一 行田市分団長

(出場隊員)

あきやま まさひろ しばた いさお かがわ しょう たじま ゆうき なかむら まさき  
秋山 雅宏、柴田 勲、香川 渉、田島 祐樹、中村 昌樹

こうだ くにこ  
行田 邦子 行田市市長

よしざわ ひろし  
吉澤 宏 行田市消防本部消防長

かきぬま たかし  
柿沼 貴志 県議会議員

もりた こういち  
森田 耕一 埼玉県消防協会会長

##### 3 内容

第30回全国消防操法大会出場報告

## 【参 考】

### 1 第30回全国消防操法大会

- (1)主 催 消防庁、公益財団法人日本消防協会
- (2)期 日 令和6年10月12日（土）
- (3)会 場 宮城県総合運動公園 グランディ・21  
(宮城県宮城郡利府町菅谷字館40-1)

#### (4)概 要

全国消防操法大会は、「自分たちのまちは自分たちで守る」という精神で地域防災の中核として活動する消防団員が、日頃の訓練成果を発表する大会で、消防団員の技術の向上と士気の高揚を図り、消防活動の充実・発展を目的としています。

大会は2年ごとに開催され、47都道府県から選抜された出場隊が、消防活動の基本である消防ポンプ操法の技能を競います。

全国消防操法大会で競技される消防ポンプ操法は、消防ポンプ車を使用した「ポンプ車操法」と持ち運び可能な小型動力ポンプを使用した「小型ポンプ操法」があり、それぞれ半数ずつの都道府県の代表隊が出場します。

#### (5)ポンプ車操法とは

5人一組で消防ポンプ車を使用し、約50m前方にある標的に放水し、倒すまでの動作の正確性や所要時間を競うものです。

### 2 第34回埼玉県消防操法大会の結果

#### (1)開催日及び場所

令和6年7月27日（土） 埼玉県消防学校（鴻巣市袋30）

#### (2)大会結果

優 勝 行田市消防団 → 埼玉県代表として全国消防操法大会へ出場  
準優勝 皆野町消防団  
第3位 三芳町消防団  
優秀賞 熊谷市消防団  
優良賞 所沢市消防団

（参加隊13隊）